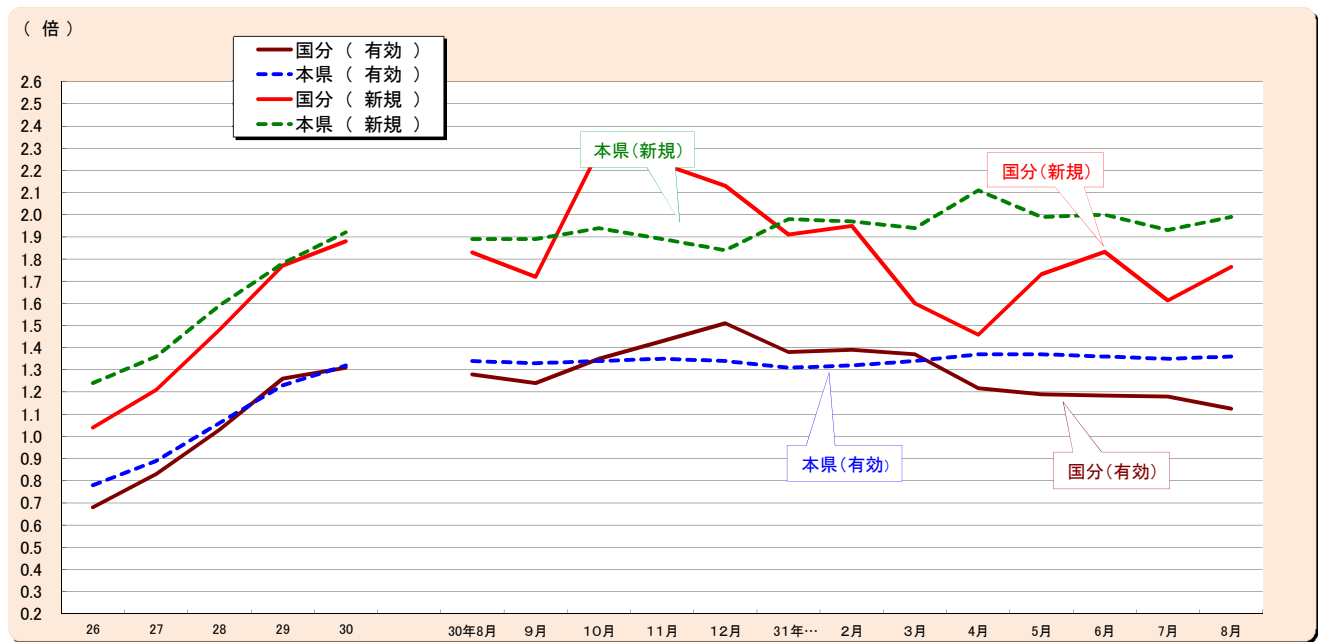


概況

- ・国分管内の8月の有効求人倍率は、1.13倍となり、前年同月を0.15ポイント下回った。
- ・鹿児島県の8月の有効求人倍率(季節調整値)は1.36倍となり、前月を0.01ポイント上回った。
- ・なお、全国の8月の有効求人倍率(季節調整値)は1.59倍となり、前月と同水準となった。

1. 求人倍率の推移(パートを含む)



		26年度	27	28	29	30	30年8月	9月	10月	11月	12月	31年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
		有効求人倍率	国分	0.68	0.83	1.03	1.26	1.31	1.28	1.24	1.35	1.43	1.51	1.38	1.39	1.37	1.22	1.19	1.18
	本県	0.78	0.89	1.06	1.23	1.32	1.34	1.33	1.34	1.35	1.34	1.31	1.32	1.34	1.37	1.37	1.36	1.35	1.36
新規求人倍率	国分	1.04	1.21	1.48	1.77	1.88	1.83	1.72	2.29	2.23	2.13	1.91	1.95	1.60	1.46	1.73	1.83	1.61	1.77
	本県	1.24	1.36	1.59	1.78	1.92	1.89	1.89	1.94	1.89	1.84	1.98	1.97	1.94	2.11	1.99	2.00	1.93	1.99

*30年12月以前の各月の季節調整値(下線部分)は季節調整値替済み

2. 求人の動き(パートを含む)

8月の新規求人数は、前年同月に比べ10.1%減少した。

8月の新規求人数を産業別に前年同月比で見ると、【建設業】(10.1%減)、【製造業】(33.2%減)、【運輸業、郵便業】(48.6%減)、【卸売業、小売業】(45.6%減)、【宿泊業、飲食サービス業】(11.1%減)と多くの産業で10%以上減少し、【医療、福祉】(1.9%減)も減少した。

8月の有効求人数は、前年同月と比べ10.8%減と、引き続き減少した。

()内前年同月比(%)

新産業分類	平成30年度		令和元年							
	(月平均)		5月		6月		7月		8月	
新規求人数	1,986	(2.8)	1,896	(▲ 2.0)	1,838	(▲ 7.6)	1,643	(▲ 8.5)	1,751	(▲ 10.1)
D 建設業	159	(14.4)	140	(▲ 2.1)	174	(▲ 1.7)	147	(▲ 20.1)	143	(▲ 10.1)
E 製造業	203	(▲ 13.6)	167	(▲ 17.7)	174	(▲ 4.4)	142	(▲ 7.2)	171	(▲ 33.2)
H 運輸業、郵便業	94	(6.8)	112	(▲ 15.8)	84	(1.2)	54	(▲ 5.3)	93	(▲ 48.6)
I 卸売業、小売業	274	(10.9)	209	(0.0)	260	(▲ 31.2)	189	(▲ 30.8)	137	(▲ 45.6)
M 宿泊業、飲食サービス業	137	(6.2)	152	(0.7)	137	(0.0)	114	(17.5)	120	(▲ 11.1)
P 医療、福祉	592	(18.6)	606	(17.4)	581	(5.8)	539	(▲ 3.2)	556	(▲ 1.9)
有効求人数	5,494	(3.9)	5,165	(▲ 0.5)	5,078	(▲ 3.1)	4,904	(▲ 6.5)	4,706	(▲ 10.8)

3. 求職の動き(パートを含む。但し、※「うち34歳以下」と、※(新規常用求職者態様別内訳)は臨時・季節を除く常用。)

8月の新規求職者数は、前年同月に比べ6.7%減と減少した。

新規常用求職者については、6.9%減少した。態様別に前年同月比で見ると、在職求職者(18.5%減)は大きく減少し、離職求職者(0.6%減)はほとんど変わらず、無業求職者(3.2%増)はわずかに増加した。離職求職者の内訳をみると、事業主都合離職者(11.6%減)と減少する一方で、自己都合離職者(0.7%減)はほぼ同水準だった。雇用保険受給資格決定件数(9.3%減)と減少し、受給者実人員は2.8%増とわずかに増加した。

8月の有効求職者数は、前年同月に比べ1.3%増と、わずかに増加した。

()内前年同月比(%)

	平成30年度		令和元年							
	(月平均)		5月		6月		7月		8月	
新規求職者数	1,055	(▲ 3.5)	1,095	(▲ 0.1)	1,003	(1.5)	1,019	(13.1)	992	(▲ 6.7)
44歳以下	588	(▲ 9.0)	589	(▲ 6.5)	557	(1.8)	565	(13.2)	534	(▲ 18.3)
※うち34歳以下	349	(▲ 13.0)	344	(▲ 10.6)	314	(▲ 8.2)	329	(10.8)	315	(▲ 21.1)
45歳以上	467	(4.2)	506	(8.6)	446	(1.1)	454	(12.9)	458	(12.0)
うち55歳以上	278	(7.3)	317	(17.8)	281	(5.6)	284	(24.0)	258	(11.7)
雇用保険受給資格決定件数	268	(1.9)	382	(8.8)	278	(9.9)	260	(4.4)	243	(▲ 9.3)
有効求職者数	4,198	(0.0)	4,341	(▲ 3.0)	4,288	(▲ 1.6)	4,155	(2.3)	4,181	(1.3)
44歳以下	2,198	(▲ 3.6)	2,212	(▲ 7.1)	2,154	(▲ 4.6)	2,149	(1.0)	2,147	(▲ 2.1)
※うち34歳以下	1,310	(▲ 6.4)	1,335	(▲ 9.1)	1,281	(▲ 8.0)	1,262	(▲ 1.9)	1,273	(▲ 4.2)
45歳以上	2,000	(4.3)	2,129	(1.7)	2,134	(1.7)	2,006	(3.7)	2,034	(5.1)
うち55歳以上	1,262	(6.9)	1,385	(2.9)	1,393	(3.4)	1,265	(4.5)	1,267	(3.6)
雇用保険受給者実人員	793	(5.9)	794	(0.1)	780	(0.1)	896	(4.6)	915	(2.8)

※(新規常用求職者態様別内訳)

()内前年同月比(%)

	平成30年度		令和元年							
	(月平均)		5月		6月		7月		8月	
新規常用求職者	1,050	(▲ 3.6)	1,080	(▲ 1.2)	990	(0.7)	1,014	(13.0)	984	(▲ 6.9)
在職求職者	362	(▲ 10.8)	300	(▲ 17.1)	320	(▲ 3.3)	349	(22.9)	327	(▲ 18.5)
離職求職者	571	(3.4)	651	(7.4)	544	(▲ 1.3)	548	(6.8)	529	(▲ 0.6)
うち事業主都合	121	(13.1)	133	(37.1)	83	(▲ 6.7)	77	(▲ 13.5)	84	(▲ 11.6)
うち自己都合	420	(0.2)	486	(2.5)	429	(▲ 2.9)	444	(15.3)	415	(▲ 0.7)
無業求職者	116	(▲ 12.1)	129	(3.2)	126	(24.8)	117	(17.0)	128	(3.2)

4. 就職の動き(パートを含む。但し、※「うち34歳以下」は臨時・季節を除く常用。)

7月の就職件数は、前年同月に比べ18.5%減と、大きく減少した。

()内前年同月比(%)

	平成30年度		令和元年							
	(月平均)		5月		6月		7月		8月	
就職件数	526	(2.3)	483	(▲ 17.0)	527	(▲ 6.6)	460	(▲ 7.3)	396	(▲ 18.5)
44歳以下	300	(▲ 4.2)	287	(▲ 23.5)	292	(▲ 5.2)	252	(▲ 11.6)	216	(▲ 27.3)
※うち34歳以下	160	(▲ 5.9)	162	(▲ 22.1)	154	(▲ 14.9)	130	(▲ 18.2)	112	(▲ 29.6)
45歳以上	226	(12.4)	196	(▲ 5.3)	235	(▲ 8.2)	208	(▲ 1.4)	180	(▲ 4.8)
うち55歳以上	116	(16.0)	100	(▲ 8.3)	138	(6.2)	112	(▲ 3.4)	83	(▲ 12.6)
雇用保険受給者	128	(1.6)	120	(▲ 14.3)	140	(▲ 1.4)	112	(▲ 26.8)	109	(▲ 22.7)

5. 完全失業率(全国)

	28年平均	29年平均	30年平均	31年3月	4月	元年5月	6月	7月	8月
完全失業率 (%)	3.1	2.8	2.4	2.5	2.4	2.4	2.3	2.2	2.2
完全失業者数 (万人)	208	190	166	174	176	165	162	156	157

※完全失業率は季節調整値(下線部分は季節調整替え済み)

資料出所:総務省統計局「労働力調査」